

笑顔と誇りを未来へつなぐまち 飯南

IINAN

▲ふたの口 誇ります
飯南町

いーなん

2026

6

No.258

特集 迫る!新たな大しめ縄の完成



日本一の称号を手に ～建築板金競技大会で最高賞を受賞～

迫る！ 新たな大しめ縄の完成

令和8年、8年ぶり8回目の架け替え

この夏、出雲大社神楽殿に掛かる日本最大級の大しめ縄が新たに架け替わります。このまちで育てられた素材で、このまちに住む人たちの手で作られる大しめ縄。昨年春の田植えから始動した、足かけ2年の一大プロジェクトです。



※前回の様子です

出雲大社からの依頼に誇り

大しめ縄の制作を担っているのは、飯南町注連縄企業組合の職人たち。飯南町大しめ縄創作館内で、全国から注文が入るしめ縄を日々作り続けています。収穫したあか穂もちの稲わら一本一本から、日本最大級といわれる巨大なしめ縄が作られています。

7月18日、制作の最終段階である「撚り合わせ」が大しめ縄創作館で行われ、21日には、出雲大社神楽殿へ奉納されて今回のプロジェクトが完了します。(天候により、日程が変更になる場合があります。)

出雲大社奉納までのあゆみ

そもそも、出雲大社神楽殿の大しめ縄と飯南町との関わりは、昭和30年代にまでさかのぼります。町内に出雲大社分院があったことで、大しめ縄制作を依頼されたことが始まりでした。飯南町は、しなやかで品質の良い稲わらの産地で、昔から冬仕事としてわら細工をしてきた技術が、大しめ縄制作に活かされています。

昭和56年、神楽殿が現在の建物に新しく建て替わったことを機に、神楽殿の大きさに合わせた大しめ縄の制作を依頼され、日本最大級の大しめ縄が誕生しました。

今回の架け替えは、前回の平成30年以来、8年ぶり8回目。日本の神話や歴史と深く関わる出雲大社から制作の依頼があることは、まちにとって大きな誇りです。現在、大しめ縄創作館の職人が、まさに全身全霊をかけて取り組んでいる最中です。

職人技を目の前で

大しめ縄の架け替えが決定してから出雲大社に奉納するまで、かかる時間と作業量は膨大です。それもそのはず、現在架かっている出雲大社神楽殿の大

田植え

ワラの丈が高く成長する「あか穂もち」という品種を栽培。大しめ縄制作の初めの一歩です

青刈り・乾燥

穂の付く前のワラが青いま刈り取ります。大しめ縄制作時は例年の約1.5倍を収穫。しっかり乾燥させ、傷んだワラなどは手作業で選別します

中芯づくり

直径20から30cmに束ねた棒状のワラを何本も重ねて、直径110cmまで太くします。強度の高いしめ縄を作るための重要な作業です

しめのこづくり

大しめ縄に吊るされる、直径160cm、高さ200cm、重さ250~300kgの円錐形のしめのこ。底面は美しく切り揃えられます

コモ包み

ワラをじゅうたん状に束ねたコモで中芯を包み、2本の大きな縄を作ります。大しめ縄の見栄えを決める作業です

奉納

完成した大しめ縄は、飯南町からトラックで運ばれます。出雲大社で3つのしめのこが取付けられ、古い大しめ縄と入れ替えます

撚り合わせ

コモ包みして直径120cmほどの太さになった2本の縄を撚り上げます。吊り木をロープで固定すると、いよいよ出雲大社へ

飯南町大しめ縄創作館

10時~17時 火曜日定休
作業の都合上、臨時休業をする場合があります

料 見学無料
☎ 0854-72-1017

大しめ縄ができるまで

令和8年
7月21日(火)
出雲大社神楽殿へ
奉納

しめ縄職人、工房責任者 藤原 健次 さん

しめのこづくりを担当

大しめ縄の制作に携わるのは5回目、しめのこを担当するのは3回目です。何度やっても、大しめ縄を作るのはプレッシャーを感じます。後に続く職人を育てようと、今回、若い職人に技術を伝授。3つ目のしめのこは、私が手伝わなくてもほとんどやり遂げました。自分の後も繋いでいってくれるのはとても心強いです。

しめ縄職人 荻野 英明 さん

中芯づくりを担当

中芯は、上からコモで巻かれるため外から見えませんが、しめ縄の最終的な形を決める工程のため、とても気を使いました。大しめ縄制作の経験は、5年前に常陸国出雲大社に納めて以来。今回の架け替えは、その時の経験を活かそうと、昨年はずっと構想してきました。心を込めて作り上げた大切な大しめ縄です。

大しめ縄 完成にかける 思い

飯南町長 塚原 隆昭 さん

架け替えが決まり、まちにとって特別な大イベントになることを嬉しく誇りに思うと同時に、気が引き締まる思いです。田植えから始まった大しめ縄制作は、長い期間をかけて多くの人が携わり、思いが込められます。継承されてきたしめ縄の技術を次の世代にも伝えていきたい。職人が思いを込める大迫力の撚り合わせを、ぜひ見ていただきたいです。

注目度の高い撚り合わせ

出雲大社神楽殿へ、日本一の大しめ縄を奉納してから45年。過去7度の大しめ縄制作の経験を経て、長年の誇りを胸に、現在も作業は進められています。全国各地から出雲大社に訪れる多くの参拝者や観光客の目に触れる大しめ縄。古い大しめ縄と取り替える「架け替え」が大きく取り上げられることが多いですが、大しめ縄が出来上がるまでの過程もとても貴重です。撚り合わせでは、高度なスキルや精度を追求する職人たちの仕事ぶりや、しめ縄が作り上げられていく様子を見学することができます。この日に合わせて、道の駅とんぼらではテント市が出店し、撚り合わせを盛り上げます。



令和8年
7月18日(土)
大しめ縄
撚り合わせ

撚り合わせ会場に来場される方は
ご確認ください

- 来場の際は、下図の一般駐車場をご利用ください。
- 会場周辺の道路が、一部通行止めになります。
- 間近で見学できる見学テラスを設置します。(撚り合わせには参加できません。)
- 天候により、日程が変更になる場合があります。

テント市の出店情報

7月18日(土) 10時~15時

道の駅とんぼら周辺

内 煮豚串、とうもろこし、大しめ縄、ハイなど

7月中旬発売開始
新たなおみやげが
誕生します!

大しめ縄の形やふくらみ、味、パッケージにこだわりました。この大しめ縄パイをきっかけに、町外の方にも飯南町を知ってもらえたらと思い製作しました。誰にも好まれるサクサク食感のパイに仕上げたので、おみやげに利用していただくと嬉しいです。

大しめ縄パイ



吉川吉盛堂 吉川祥美さん 伸久さん



ラムネMILK堂 本田裕基さん

定番の焼きドーナツを大しめ縄の形にする予定です。今回の架け替えに合わせて作るこのお菓子が、お店と飯南町のしめ縄のPRに繋がればと思っています。焼きドーナツをおみやげに利用していただくことが多いので、大しめ縄ドーナツもぜひ一緒に!



※こちらの写真は焼きドーナツです

ただいま大しめ縄ドーナツを開発中。お楽しみに!

撚り合わせ
会場周辺マップ



架け替え記念
スタンプラリー実施中!
10月31日(土)まで

詳しくは町ホームページをご確認ください

大しめ縄の架け替えを記念して、町内5カ所の施設を巡ると、出雲大社神楽殿と大しめ縄のイラストが出来上がる「重ねね押しスタンプラリー」を実施中です。記念スタンプを完成させて抽選券を受け取り、飯南町の特産品が当たる抽選に応募しましょう!

スタンプ
設置施設



- 1 買い物をしてスタンプ台紙をゲット!
- 2 各施設でスタンプ!
- 3 コンプリート!
- 4 抽選券を受け取って応募!

5月24日(日) 来島交流センター



華やかな舞台の裏側を体験 神楽の楽校 in 飯南

子どもたちに神楽に親しんでもらいたいと、飯南神楽団主催の「神楽の楽校」が開催されました。

町内外から約60人が参加し、姫や神など役の化粧を施し、衣装を着用。舞台上がった手打ち鉦(ちゃんちき)の奏楽体験などもあり、参加者は神楽の世界に引き込まれていました。

第2回神楽の楽校は、7月19日(日)に来島交流センターで開催予定です。



面や小物に触れられる貴重な機会



憧れの役になりきり思わず舞い始める子どもたちも

5月16日(土) 頓原緑地公園



思い思いの遊びに熱中 飯南プレーパーク

自然の中で子どもたちが自由に遊ぶ「プレーパーク」が、飯南プレーパーク+αの主催で開催されました。

泥だんご作り、水鉄砲など好きな遊びを見つけながら自由に遊び回る子どもたち。プレーリーダーと呼ばれるスタッフと一緒に、火を起こしたり、端材に釘を打ったりと、思いのままに、のびのびと遊んでいました。



町内外から多くの参加者が訪れました

5月16日(土) 頓原緑地公園



気持ちの良い晴天の中で アウトドア料理教室

頓原公民館主催の「アウトドア料理教室」が開催されました。竹筒を火にかけてタケノコご飯を炊いたり、笹の葉を煮出した笹茶を作ったりと、アウトドア料理の作り方を学びました。

子どもたちは、竹筒でご飯を炊く様子に興味津々。ブクブクと泡を立ててご飯が炊ける様子や、香ばしい香りに歓声が上がりました。



鉄製鍋「ダッチオープン」で野菜の丸焼きも

6月7日(日) 佐見地区



農業体験で親睦を深める 姉妹都市交流イベント

飯南町の姉妹都市 兵庫県伊丹市の市民と佐見地区住民による、田植えにあわせた交流イベントが行われました。平成21年から続くこのイベントは、田植えと稲刈りの年2回。今年は伊丹市から28人の参加があり、大しめ縄の制作見学や民泊、歓迎交流会も行われ、秋の刈り取りそして再会を楽しみに、笑顔の絶えない交流となりました。



泥の感触を楽しみながら約10アールの田んぼを手植え

6月6日(土) 来島交流センター



憲法ってなんだろう 檻の中のライオン講演会 in 飯南町

憲法を分かりやすく伝える講演会が、平和や人権をテーマに活動を行うはとぽっぽの会の主催で開催されました。

弁護士ほんどうの椋大樹さんが講師となり、憲法の成り立ちや全体像を、笑いを交えて説明。「なぜ憲法があり学ぶのか」など、法律の専門家からの分かりやすい話に、大勢の参加者は聞き入っていました。



憲法を考える貴重な機会となりました

5月22日(金) 赤来中学校



普段と違う環境でスポーツを 車いすバスケット体験会

赤来中のボランティアサークル「虹の輪」の活動で、パラスポーツである「車いすバスケ」の体験会が行われました。

障がい者スポーツ協会の日野誠士さんを招き、競技用車いすと一般的な車いすとの違いなどを学習。実際に乗車した生徒は操作に苦戦していましたが、パラスポーツや車いすに興味を持つ機会となりました。



バランスをとるのが難しいシュート

5月16日(土) 下赤名周辺



美しい銀山街道を守る 銀山街道草刈り整備

「銀山街道を訪ねる会」による整備活動が行われ、会員10人が銀山街道約1キロメートルの草刈りを実施。街道の状態などを確認しながら、作業を行いました。

同会は、石見銀山で採掘された銀を運んだ「銀山街道」の価値を再認識し、地域活性化のきっかけとすることを目的に活動。ガイド育成や、街道の整備に取り組んでいます。



丁寧な除草作業で歩きやすい街道になりました

国土交通大臣賞の受賞報告 6月3日



大会の様子などを塚原町長に報告

有限会社中山板金の中山高樹さん(下赤名)が、第48回全国建築板金競技大会「建築技術の部」で優勝し、国土交通大臣賞を受賞したことを塚原町長に報告しました。

全国の建築板金業者が技能、技術を競う権威ある大会。中山さんは、建物の設計図や施工図を作成する技術力などを競う部門で、初出場ながら優勝を果たしました。

高度な設計力と、建築工事への豊富な知識が審査される部門での快挙。このことが本町の商工業界全体に、さらなる活力を与えてくれるものと期待しています。

飯南町消防団夏期訓練を実施 6月7日



消防団員133人が出動し、防火防災訓練に励みました

消防団の組織力向上や、火災消火の基本操作の習得を目的に、飯南町消防団の夏期訓練が、頓原防災拠点施設で行われました。

飯南消防署職員からの指導の下、家の模型を用いた火災の模擬訓練を今回初めて実施。炎や煙の性質・状態を観察することで、消火活動に理解を深める貴重な体験となりました。

火災や災害などの有事に、安全で的確な活動をするため、引き続き訓練を重ねます。

令和8年春の叙勲



丸山島根県知事からの伝達

景山武さん(都加賀)が、旭日双光章を受章されました。

景山さんは、平成7年7月に選挙管理委員会委員に就任。平成21年2月から令和7年2月までは委員長を務めました。

有権者の立場に立った選挙事務の執行に努めるとともに、卓越した指導力や実行力により、公正な選挙執行に尽力。期日前投票制度の充実や投票所の統廃合など、新たな投票体制に取り組みました。

長年にわたり、選挙管理事務の発展に貢献されたことでの受章となりました。

地域おこし協力隊を紹介



●皆元 奈穂子さん (松江市から)

観光分野に携わってきた経験を活かしながら、地域の皆さんと元気に楽しく活動したいと思っています。よろしくお願ひします。



●倉本 健太さん (松江市から)

初めまして、倉本です。飯南町のみなさんのお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

6月に着任した地域おこし協力隊を紹介します。

【業務】 地域協力活動X-I-T リスキリング

ミシガン州立大からの留学生と国際交流 5月14日~15日



英語での言い回しを考えながらコミュニケーション(頓原中)

本町が取り組む「みらい人材育成事業」の一環で、頓原中と飯南高の生徒が、島根大に留学しているミシガン州立大の学生16人と交流しました。

この事業は、留学生との交流を通して、異文化への興味・関心を高めるとともに、他国について理解を深めることなどが目的。外国語の授業では、お互いに英語で自己紹介をするなど、留学生と交流しました。

本事業を通して、多様な考え方に触れる機会を創出し、創造力のある人づくりを推進していきます。

スーパーマーケットの社員が田植え体験 5月15日



田植えの大変さを教わりながら

飯南米を取り扱うスーパーマーケットの社員などが、社員研修の一環として万場営農組合(角井)で田植え体験を行いました。

飯南米の生産や品質への理解を深め、販売促進に活かしてもらうことを目的に実施。参加した(資)一文字家(松江市)は飯南米を弁当などに使用し、(株)フーズマーケットホック(安来市)は各店舗で飯南米を販売しています。

町は、各企業などと連携し、飯南米の販路確保や生産拡大を図っていきます。

保育所あり方検討に関する提言書を受理 5月21日



影山和典委員長から塚原町長へ提言書が渡されました

「飯南町保育所あり方検討委員会」から、塚原町長へ提言書が提出されました。

この委員会は、本町にふさわしい保育環境を検討するため設置。保育・教育関係者や住民等が委員となり、検討を重ねました。

提言書では、保育士不足が安全面に与える影響や、保育施設の老朽化等の課題をふまえ、保育所の設置数を減らすことなどが提案されました。

今後、この提言を参考に具体的な協議・検討を進める予定です。

狩猟免許試験事前講習会 5月31日



猟具やわなを手にとって学びます

狩猟免許取得を目指す人を対象に、狩猟免許試験事前講習会を行いました。

猟友会員が鳥獣の保護や管理に関する知識などを講義。わなや銃など、実際に狩猟に使用する猟具も手に取りながら、猟具の適正な使い方を学びました。

鳥獣被害が深刻化する一方で、狩猟免許保持者の高齢化が進み、担い手不足が課題となつていきます。

町では、狩猟免許取得経費の補助など、担い手確保に力を入れ、鳥獣被害に強い地域づくりに取り組みます。

健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南病院便り

はじめまして！



飯南病院 医員
今岡真里菜

4月から飯南病院に着任した今岡真里菜と申します。自治医科大学を卒業後、島根県立中央病院で初期臨床研修を行い、昨年までは邑智病院で勤務していました。邑南町も山に囲まれた地域ですが、飯南町も同じように自然が豊かで、どこか親しみを感じています。田んぼや畑も多く、飯南病院へ来られる方の多くが農作業をされており、皆さんとてもお元気で驚いています。私も飯南米をおいしくいただいています。

趣味はいろいろありますが、体を動かすこと、特にランニングが好きで、時々マラソン大会にも参加してい

ます。自然豊かな飯南で、お気に入りのランニングコースを見つけられたらと思っています。おすすめの場所があれば、ぜひ教えてください。

また、温泉巡りも好きで、週末のんびり過ごしたいときは島根県内の温泉を訪ねています。近くのラムネ銀泉にも何度か足を運びました。県内の温泉制覇を目指していきたいです。

着任したばかりで分からないことも多々ありますが、日々の診療を通じてこの地域の医療に貢献できればと思っています。よろしくお願いいたします。



保健福祉センター便り

禁煙について考えよう

5月26日、役場本庁舎で、禁煙や受動喫煙について知っていただくための啓発活動を行いました。「喫煙者と非喫煙者の肺を比較した模型」や「禁煙による3つの変化に関するポスター」を展示。多くの人に足を止めていただき、改めて禁煙の大切さを伝える機会となりました。

また、喫煙されている人には、禁煙外来や相談窓口など、禁煙に向けた具体的な方法を知っていただくことができました。

展示を見た人からは「健康について考えるきっかけになった」「家族にも伝えたい」といった声が聞かれ、禁煙への関心の高さがうかがえました。



保健師による啓発活動



肺の模型と蓄積されたタールのサンプル

禁煙は一人ではなかなか成功しません。家族や職場の人、周りの人と気軽に取り組むことが成功の秘訣です。飯南病院の禁煙外来でも保険診療で禁煙補助薬の処方を行っていますので、ご相談ください。

飯南病院禁煙外来

禁煙に向けて、飯南病院禁煙外来にご相談ください。

- 診察日 火曜日 14:00～15:30(完全予約制)
- 費用 保険適用(料金についてはお問い合わせください)
- 予約先 ☎72-0221



たばこをやめたいあなたへ。
禁煙治療を受けてみませんか？
あなたの禁煙をサポートします。

飯南町公式LINE
QRコード



町公式LINEで
健康づくりについて
配信しています

つながるまち 広がる絆 ～広島広域都市圏～

広島県、山口県、島根県の3県にまたがる34市町で構成されている広島広域都市圏。広域で連携することで、生活関連機能サービスの向上を図ります。



広島広域都市圏のイチ押し観光情報を掲載する広報誌「りーぶら」。おすすめイベントやお土産、周遊コースなどを紹介しています。ぜひ「りーぶら」を手に、広島広域都市圏を巡る旅に出てみてはいかがでしょうか。

広島広域都市圏には
魅力がたくさん！



バックナンバーを
読むことができます



「りーぶらWEB版」は
こちらから



テレビ撮影の様子



「元就。二百万一心！」は
YouTubeで配信中

「元就。二百万一心！(RCC中国放送)」
で紹介

広島広域都市圏の広報として、テレビ番組内で各自治体おすすめの観光スポットを紹介しています。6月の放送は「森林セラピー」。セラピーロードを散策し、新緑の森の様子を伝えました。今後も広域で情報発信を連携して行い、住民の相互交流などを図ります。



みんなでつくる！

笑顔あふれる飯南暮らし



「笑顔あふれる飯南暮らし」をテーマに、各地域で取組まれている活動を取り上げていきます。

地域に安心を運ぶ「せせらぎ号」

谷地区集落支援員の置名です



全国からも注目される谷地区の取組の一つに、住民同士の助け合いによる移動支援「せせらぎ号」の運行があります。平成21年8月に町から車両の貸与を受け、谷地区内外での移動手段として始まり、まもなく丸17年。先日農林水産省や近隣自治体からの視察があり、輸送活動について熱心な質問がありました。

現在、せせらぎ号の利用者数は減少していますが、運行を支えるボランティア運転手の高齢化という課題にも直面しています。一方、「家族の通所先の送迎に施設の車の休みの日があり、送迎できず困ることがある」という切実な声を聴く機会がありました。せせらぎ号は谷地区限定の仕組みではありますが、こうした個別の困りごとに対しても、対応できる仕組みがつかれないか、今後の検討課題として町内の集落支援員さんとも考えていきたいと思っています。

大切な「地域の移動手段」を守り、より利用しやすい環境をつくるため、まずは私自身が運転手として貢献できるよう、7月に国土交通大臣認定の運転者講習を受講してきます！

近年のせせらぎ号の利用者の推移

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7
運行日数	83	80	56	72	54	24
利用者数(人)	139	140	92	102	110	53



H21.8地域の想いとともに出発！

《記号の説明》 ①…日時 ②…場所 対…対象 内…内容 期…期間 ㊦…締切・期限 問…問合せ

求人情報

無料職業紹介所で受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 (役場商工観光振興室内) 76-2214 一覧はHPよりご確認ください

(株)ニチフレ島根 73-0131 生産技術(機械修理保全・治具製作)、品質保証(検査)、製造(素材生産) フル 3人

(株)一福 72-0006 ホール業務全般(レジ、接客、洗い場、簡単な仕込み他) パート 2人 製造作業(製麺、製粉、つゆ)、出荷作業、その他 パート 2人

頃原精機株式会社 72-0147 ラインオペレーター フル 1人 ラインオペレーター パート 1人

(株)キャリママ 03-6387-8879 架電業務、受電業務(カスタマーサポート・問い合わせ対応等) フル若干名

加田の湯 76-3357 浴室管理、フロント受付、施設内外の掃除、買い出し、配達 経験者優遇

(福)友愛会 72-0214 看護職員(正社員) フル 2人 介護職員(正社員) フル 2人 介護職員 パート 2人 調理員 フル 1人

株式会社ぶなの里 72-1530 店舗業務(レジ係、品出し、配達等) パート 1人

オージェイ株式会社 島根工場 76-3711 倉庫業務(フォークリフト運転あり) フル 1人 プラスチックシート製造オペレーター フル 2人 生産工程管理事務員 フル 1人 一般事務員(製造データ入力等) フル 1人

(有)ラプリーしおだ 76-2323 家電製品販売、修理・電気工事、電気通信工事 フル 1人

戦没者等のご遺族の皆さまへ 特別弔意金が支給されています

- 対 戦没者等の死亡当時のご遺族で、令和7年4月1日において公務扶助料や遺族年金等の受給権者がいない場合に、次の順番による先順位者の方お一人
①戦傷病者戦没者遺族等援護法の弔慰金受給権者
②戦没者等の子 ③父母 ④孫 ⑤祖父母 ⑥兄弟姉妹
※戦没者等との生計関係等の有無により順位が変動
⑦「①～⑥以外」の三親等内の親族 ※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限る
内 額面27万5千円、5年償還の記名国債
期 令和7年4月1日～令和10年3月31日
請求窓口 役場本庁舎、各支所
問 住民課 76-2213

三次高等技術専門学校 仕事体験参加者募集

- 期 8月5日(水) 9時半～12時
場所 広島県立三次高等技術専門学校
対 中学校、高等学校の生徒及び一般求職者
内 ・自動車整備科 エンジン組み立て
・溶接加工科 パーベキューコンロづくり
・建築科 フォールディングチェアづくり
・介護サービス科 初心者向け介護体験
※内容は変更となることがあります。
期 8月3日(月)
応募方法 申込フォームより送信
問 三次高等技術専門学校 0824-62-3439

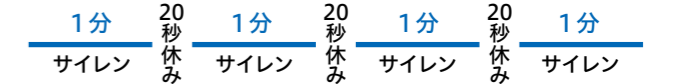


申込フォーム

来島ダムの放流に注意を

河川での作業や釣りなどの際は、河川の増水に十分に気を付けてください。ダムから放流する際は、サイレンと巡回警告でお知らせします。サイレンや警告が鳴った時は、増水し危険なため、すぐに川から離れてください。

【サイレンの鳴らし方】



来島ダム放流情報の確認(☎0855-75-1901)

※案内に従いダムを選択。ダイヤル回線の場合、浜原ダム情報に続いて来島ダム情報を案内します。

問 中国電力(株)東部水力センター 邑智事務所 0855-75-1061

自衛官一般曹候補生 (陸上・海上・航空)

- 陸上、海上、航空各自衛隊の部隊勤務を通じて、その基幹隊員となる陸・海・空曹自衛官を養成します。
●応募資格 日本国籍を有し、18歳以上33歳未満の人(採用予定月の末日現在)
●試験科目 筆記試験、適性試験、口述試験、身体試験
●受付期間 7月1日(水)～9月1日(火)
●試験期日 (1次)9月16日(水)～9月27日(日) (2次)10月17日(土)～11月1日(日)
●(1次)WEB試験(2次)陸上自衛隊出雲駐屯地
●入隊時期 令和9年3月下旬～4月上旬
●自衛隊島根地方協力本部 0852-21-0015

農業者の暮らしをサポート

- 「全国農業新聞」
●毎週金曜日発行
●購読料 新聞購読料(税込):月額900円 電子版購読料(税込):月額700円
「農業者年金」加入者募集
農業者年金は、農業者の老後の生活の安定などを目的とした「農業者のための年金」です。
●加入要件 ・年間60日以上農業に従事
・国民年金の第1号被保険者
・60歳未満の人
農業経営者をはじめ、自分名義の農地を所有していない農業者、配偶者、後継者など家族農業従事者も加入できます。
問 農業委員会事務局 76-2214

イベント情報

みんなで作る森の遊び場づくり

- みんなでアイデアを出し合いながら、森の中に遊び場を作ります。地形や木々を生かし、ロープや木材を使って遊具づくりに挑戦。森の魅力を再発見します。
① 7月11日(土)9時～12時
② 頃原緑地公園(冒険の森とんぼら)
料 無料
対 どなたでも(小学生未満は保護者同伴)
●持ち物 動きやすい服装・軍手・飲み物・帽子・タオル
問 頃原公民館 72-0980

ほっと。Café「子育て世代食講座」

- ① 7月29日(水)10時～11時30分
② 来島保健センター(飯南町野萱1831-2)
料 無料
対 小学校就学前の子どもとその保護者やご家族・妊娠中の方
●持ち物 エプロン・マスク・タオル
●その他 託児あり
内 「食べづらい食品の工夫」
子どもの食が進まない理由はさまざま。食べづらい食感や形態を学び、月齢や年齢に応じた食べやすい調理方法を実践します。
問 保健福祉課 72-1770




みんなで離乳食を作ります



申込は二次元コードから





今年の人権標語
令和7年度 「家族でつくる人権標語」優秀作品から

あそぼうよ スマホは置いて みんなでね

令和7年度 「家族でつくる人権標語」優秀作品から

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない
明るいまちづくりをめざしましょう。

頓原中学校1年 三原 桜さん
家族名宏之・佳代子さん

短歌

頓原公民館短歌教室 四月詠草

フレイルは我が人生の通過点赤で要心青で安心
酒粕の詰め放題ならばと負けじとばかりうごめく手先
雪折れの梅の小枝が愛おしくふくら蒼を一枝わが家に
大雪と濃い付き合いで老いてゆく素晴らしきかなとんばら暮らし
姑のおはぎ作りの手際良き見よう見真似で作る命日
遠き日の人混みゆゑに吾の前へ浴衣の君のうなじ今ふと
葉わさびの艶めく緑清水の禊ぎを受けて天を見上げる
夕食のメニューに迷う常ひごろ孫の留守の日一寸手を抜き
はるのみみちくさくらランドセル春を背負いて春へと跳ねる
節々の痛むことあり見上ぐれば梅の老木すがやかに立つ

安部 徳則 景山 稔 景山 牧栄 奥田 博昭 千葉トミエ 石川 隆 塩田美代子 本間 啓美 大野 順子 烏田 勝信

7月のし尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	4日(土) 8日(水)
赤名	22日(水) 29日(水)
来島	15日(水) 17日(金)

雲南夢ネットのデータ放送や雲南市・飯南町事務組合ホームページでも確認することができます。

雲南市 飯南町事務組合 ホームページ

【クリーン(株)】 ☎72-1401 (頓原地域)
【クリーン(株)】 ☎76-2441 (赤来地域)

決められた日時を必ずお守りください。

やすらかに

お名前 伊藤 好晴様 (74) 智 宏 (町区)

お名前 親族 地区

5月届出分

7月のごみ収集日

収集地区	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類 収集日	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類 収集日	資源物 収集日
頓原 町区、敷波(古城・稲荷・田鎌下)	13日(月)	27日(月)	15日(水)
都加賀、奥畑、上区、花栗、長谷、寺沢 敷波(田鎌西・田鎌東・琴引中・琴引奥) 佐見、獅子、川西(谷川・西・才谷1・才谷2)、志津見、角井	14日(火)	28日(火)	
川東、川西(南)	15日(水)	29日(水)	
赤来 赤名(上市・中市・下市)、衣掛団地、宮ノ下団地 下赤名住宅地区	6日(月)	21日(火)	22日(水)
上赤名、下赤名、谷、上来島(上来島・安江・横路)、小田真木 野萱(琴麓、町道下三日市橋)、下来島	7日(火)	22日(水)	
上来島(杉戸)、野萱(塚原・三日市・野萱・下三日市)	8日(水)	23日(木)	

[いいしクリーンセンター] ☎72-9217

森のたより

(一社)飯南町観光協会 ☎76-9050

森林セラピー通信

森林セラピーガイドも日々勉強中! ~より深く、安全に楽しむ森林セラピー~

新緑が心地よい季節となりました。皆さんに森をより深く、安心して楽しんでいただくため、5月30日に森林セラピーガイド向けの研修講座を開催しました。午前中は、三瓶自然館サヒメルの星野さんを講師に迎え、バードウォッチング研修を実施。森の鳥たちの声や特徴を学び、森で直接観察を行いました。鳴き声はするけどなかなか姿を見られない貴重な鳥との遭遇もあり、森の楽しみをまた一つ知る研修となりました。

午後には、中山間地域研究センターの澤田さんより、クマの生態と対策を教わりました。島根県内での実態を知り、「正しく恐れる」ための知識を習得。メディアからは様々な情報が流れてきますが、専門家から聞くリアルなお話は、大変貴重でした。もしもの時の対処法も共有し、お客さまに安心して森へ来ていただける体制を整えました。

森の豊かさや厳しさも吸収したガイド一同、皆さんをお迎えする準備は万端です。(大上)



今年度も、皆さんが気軽に参加できる飯南町民向け森林セラピーを実施!

日頃の疲れを癒やしに、五感で楽しむ飯南の森へ出かけてみませんか?

お申し込み・お問い合わせは、飯南町観光協会までどうぞ!
(※QRコードからも詳細をご覧ください)



こんにちは
中山間地域研究センターです。



オープンキャンパスでお待ちしています!

島根県立農林大学校林業科 森林のエキスパートをめざせ!

●中山間地域研究センター ☎76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

いざ来たれ! 森林・林業の未来を切り拓く挑戦者たち

令和9年度 島根県立農林大学校 林業科学生募集

◆募集人員及び修業年限

募集人員	修業年限
20人	2年(早期養成コースは1年)

詳しくは農林大学校ホームページから学生募集要項・学校要覧等をご覧ください

◆入学試験の区分等

試験区分	願書受付	試験日	合格発表
学校長推薦入試 出身指定学校長推薦 出身学校長推薦A・B	R8年9月18日(金) ~10月7日(水)	10月28日(水) ※出身学校長推薦A・Bのみ	11月18日(水)
一般入試	前期 R8年12月18日(金) ~R9年1月8日(金)	1月26日(火)	2月12日(金)
	後期 R9年2月15日(月) ~3月1日(月)	3月12日(金)	3月17日(水)
地域推薦入試 ※	第1回: R8年9月18日(金) ~10月7日(水)	第1回 10月28日(水)	第1回 11月18日(水)
	第2回: R8年12月18日(金) ~R9年1月8日(金)	第2回 1月26日(火)	第2回 2月12日(金)
	第3回: R9年2月15日(月) ~3月1日(月)	第3回 3月12日(金)	第3回 3月17日(水)
早期養成コース	第1回: R8年12月18日(金) ~R9年1月8日(金)	第1回 1月26日(火)	第1回 2月12日(金)
	第2回: R9年2月15日(月) ~3月1日(月)	第2回 3月12日(金)	第2回 3月17日(水)
試験場所	島根県立農林大学校 大田本校 (大田市波根町970-1)		

※印: 農業再生協議会・林業認定事業体・流域林業活性化センターの推薦

オープンキャンパス2026

🕒 令和8年7月22日(水)、7月25日(土) 10時~14時

📍 島根県立農林大学校 飯南キャンパス

🎫 無料(要事前申込み)

※昼食お弁当付き 保護者の方も一緒に!!

入学試験、オープンキャンパスの詳細は、下記までお問い合わせ下さい。

📞 島根県立農林大学校(大田本校) ☎0854-85-7012

2026
7

まちのスケジュール

■教育 ■健康・保健 ■文化・体育 ■その他

1 水	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 住民健診(来島交流センター)(~2日) ◆ 来島小授業公開日 ◆ 頓原中職場体験(~2日)
2 木	
3 金	
4 土	◆ 半夏まつり
5 日	
6 月	
7 火	◆ 町政座談会(谷笑楽校)
8 水	◆ オレンジカフェ(交流センターとんぼら)
9 木	◆ 食生活改善推進員養成講座(保健福祉センター)
10 金	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 行政相談(保健福祉センター) ◆ 町政座談会(赤名改善センター)
11 土	◆ みんなでつくる森の遊び場づくり(頓原緑地公園)
12 日	
13 月	
14 火	◆ 町政座談会(来島交流センター)
15 水	◆ 5歳児健診(保健福祉センター)
16 木	
17 金	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 乳がん検診(午前:赤名改善センター 午後:来島交流センター) ◆ 小中学校終業式
18 土	
19 日	<ul style="list-style-type: none"> ◆ しまね家庭の日 ◆ ストーリーテリング(中央図書館)
20 月 海の日	
21 火	◆ オレンジカフェ(赤名福島邸)
22 水	◆ 町政座談会(みせん)
23 木	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 乳がん健診(赤名改善センター) ◆ 乳児健診(保健福祉センター) ◆ 飯南高終業式
24 金	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 5館共催カヌー体験教室(カヌーの里おおち) ◆ はぴこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制 ◆ 町政座談会(さつき会館)
25 土	<ul style="list-style-type: none"> ◆ オレンジカフェ(上赤名会館) ◆ とんぼらふる里夏祭り
26 日	
27 月	
28 火	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 青少年育成会議研修会(来島交流センター) ◆ 子宮がん検診(午前:赤名改善センター 午後:来島交流センター)
29 水	◆ ほっと.cafe子育て世代食講座(来島保健センター)
30 木	
31 金	<ul style="list-style-type: none"> ◆ オレンジカフェ(つがか工房) ◆ 国民健康保険料納期限・後期高齢者医療保険料納期限 ◆ 固定資産税納期限

(毎週火・水・金曜日) ◆ ほっと.Café(来島保健センター)

町の人口 4,193人(前月比-7人) 世帯数1,970戸 R8.6.1 現在



「美容師の仕事は天職だと思う」と佐野さん。お客様が自分の施術で喜んでくれたり、再び来店してくれた時はやりがいを感じるそう。4児の母親として、子育てにも奮闘中。子ども達と一緒に、飯南町で川遊びをしたりと、のびのび過ごすのが好きだといひます。

「昔から友達にヘアアレンジをしてあげるのが好きでした。かわいいと言ってくれるのがうれしかった」と話すのは、美容室「Hair Doice」(三次市)でスタイリストとして活躍する佐野優さん(40歳)。たくさんの人を笑顔にできる仕事に就きたいと、美容室でアシスタントと

「ルーツいいなん」59

このまちに住ろうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよどこまでも。

自分を磨き、次世代を育てる

して勤務しながら、美容師免許を取得しました。

アシスタントの頃は、美容室の営業終了後にカラーやカットなどの技術を練習し、夜中まで国家試験に向けて勉強する毎日。限られた時間の中、お客様に施術できるだけの技術を身につけるのは、集中力も忍耐力も必要とされ、大変だったと振り返ります。

「スタイリストになりたいという強い意志があったから乗り越えられた。あの時頑張ったからこそ今があると思う」と佐野さんは話します。現在はスタイリストを目指す後輩の



佐野 優さん (旧姓:田原)

頓原出身。飯南高卒業後、広島市内の美容室に就職。働きながら美容専門学校で通信課程で学び、美容師免許を取得。現在は三次市の美容室でスタイリストとして活躍(三次市在住)。

指導、育成も担っている佐野さん。

「何でも話せる先輩でありたい」と思う一方、大切な事はきちんと伝えたい。まずは自分が手本となり、技術力や接客力を磨く姿を見せたい」と意気込みます。

美容室には飯南町から来店されるお客様も多く、まちの話題で盛り上がることもあるそう。

「思い出話をしたり、共通の知り合いがいることがわかったり。町外に暮らしていても、まちの人とのつながりを感じられるのがうれしい」と佐野さんは微笑みます。

今月の表紙

第48回全国建築板金競技大会「建築技術の部」で、優勝を果たした(有)中山板金の中山高樹さん。業務後に施工図の作図練習などに励み、大会に臨みました。「板金技術の高さはもちろん、法改正などの知識を学ぶことも大切。優勝の名に恥じぬよう、これからも努力したい」と話しました。

設計から施行まで、日々技術を磨く中山さん。業界のリーダーとなる若手技術者として、全国から注目を集めています。(9ページに関連記事)



スマホで広報誌を
読んでみ
ませんか



飯南町公式SNS

マチイロ